



# Huawei P10 Lite フレーム付きディスプレイアセンブリの交換

Huawei P10 Liteスマートフォンのフレーム付きディスプレイアセンブリを取り外して交換します。

作成者: Dominik Schnabelrauch



## はじめに

Huawei P10 Liteスマートフォンのフレーム付きディスプレイアセンブリを取り外して交換します。

ガラスがひび割れている場合は、目を保護するため保護メガネを着用してください。スクリーンにガムテープなどを装着するとデバイスをしっかりと握りやすくなります。

再組み立ての際は、必要な箇所に新しい接着剤を付けてください。再組み立てを始める前に、古いパーツから新しいパーツに移植し忘れていないものがないか点検してください。

### ツール:

- [ピンセット](#) (1)
- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [iOpener](#) (1)

### 部品:

- [Huawei P10 Lite Screen](#) (1)

## 手順 1 — バックカバー



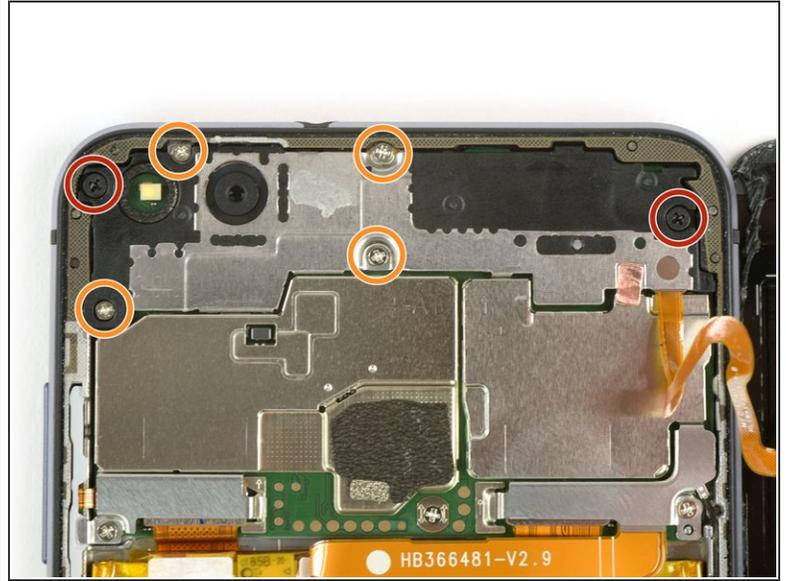
- 開口ピックの先端をバックカバーとミッドフレームの間に差し込み、スマートフォン周辺にスライドして接着剤を切断します。
  - 吸盤ハンドルを使って、バックカバーを持ち上げると、開口ピックを差し込むきっかけを作れます。
- ① 接着剤を切断しにくい場合は、緩めるために、[iOpener](#)を使用してください。

## 手順 2



- 全ての端の接着剤を切断した後、開口ピックを揺り動かして、スマートフォンからリアカバーを取り外します。
- スマートフォンの右側にリアカバーを裏返します。

## 手順 3



- ピンセットを使って、シールを剥がします。
- #00プラスネジを2本外します。
- 2.5mm#00プラスネジを4本外します。

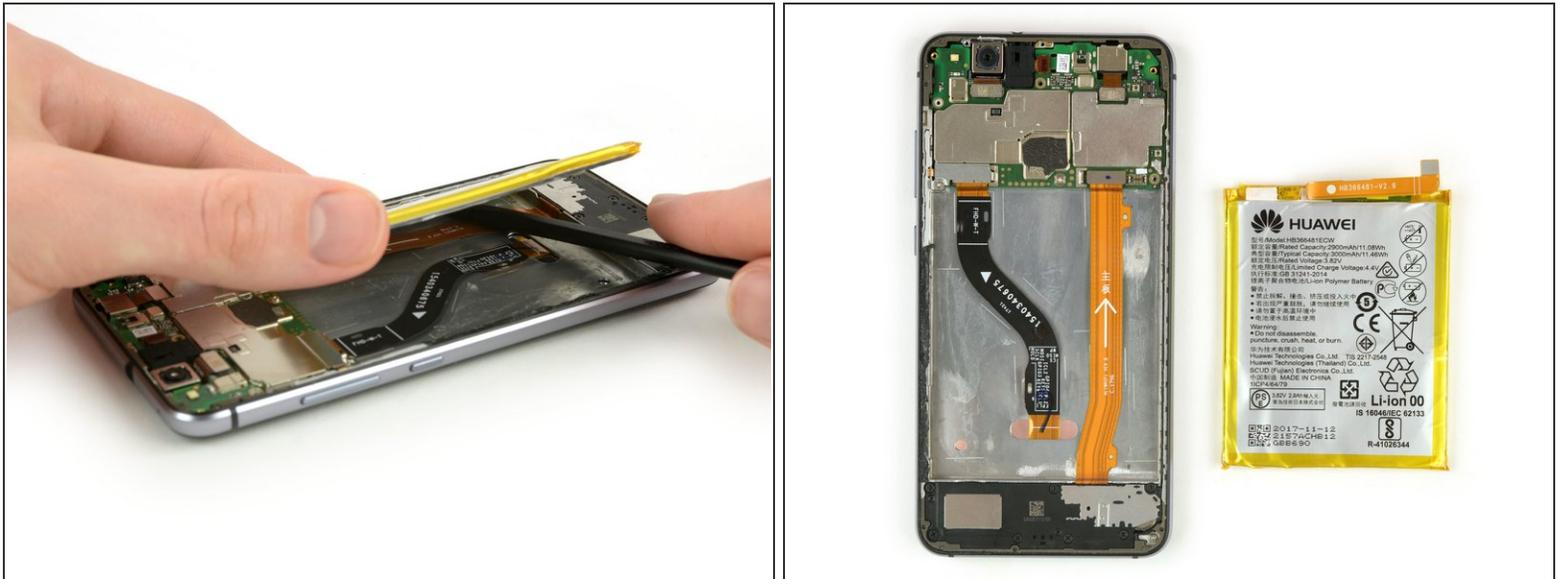


## 手順 6 — バッテリー



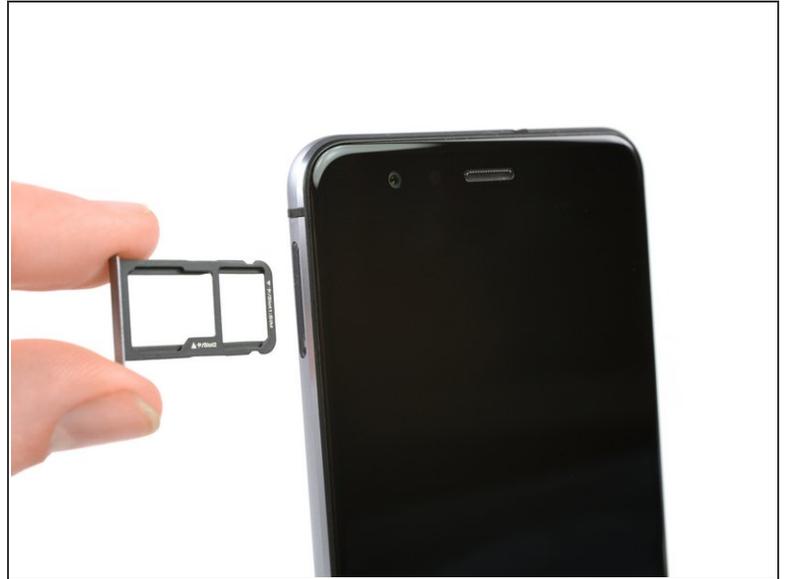
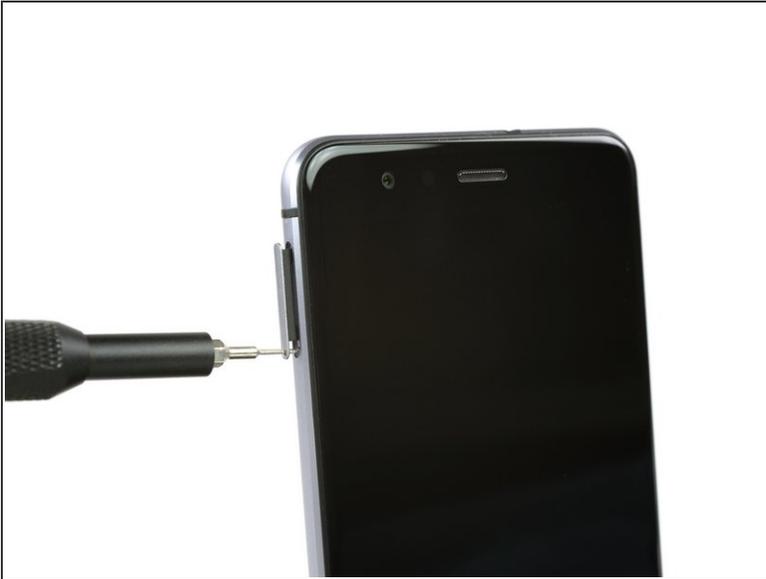
- [iOpener](#)を使って、バッテリーの下の接着剤を温めて柔らかくします。
- バッテリーとミッドフレームの間にスパッジャーを差し込んで、隙間を作ります。  
⚠ バッテリーに穴を開けたり変形させないようにご注意ください。
- 開口ピックを差し込むか、スパッジャーを使って、バッテリーしたの接着剤を乖離するため、隙間を作ります。  
⚠ フレックスケールがバッテリーの下に搭載されています。ツールでダメージを与えないようにご注意ください。

## 手順 7



- スパッジャーを使って、接着剤の残りを切断して、デバイスからバッテリーを持ち上げます。
- バッテリーを取り出します。
- ☑ デバイスを再組み立てする際は、古い接着剤を[両面テープ](#)もしくは[プレカットされた接着ストリップ](#)と交換してください。
- ⚠ 作業中、曲がってしまったり、ダメージが入ったバッテリーの再利用は絶対にしないでください。

## 手順 8 — SIMカードトレイ



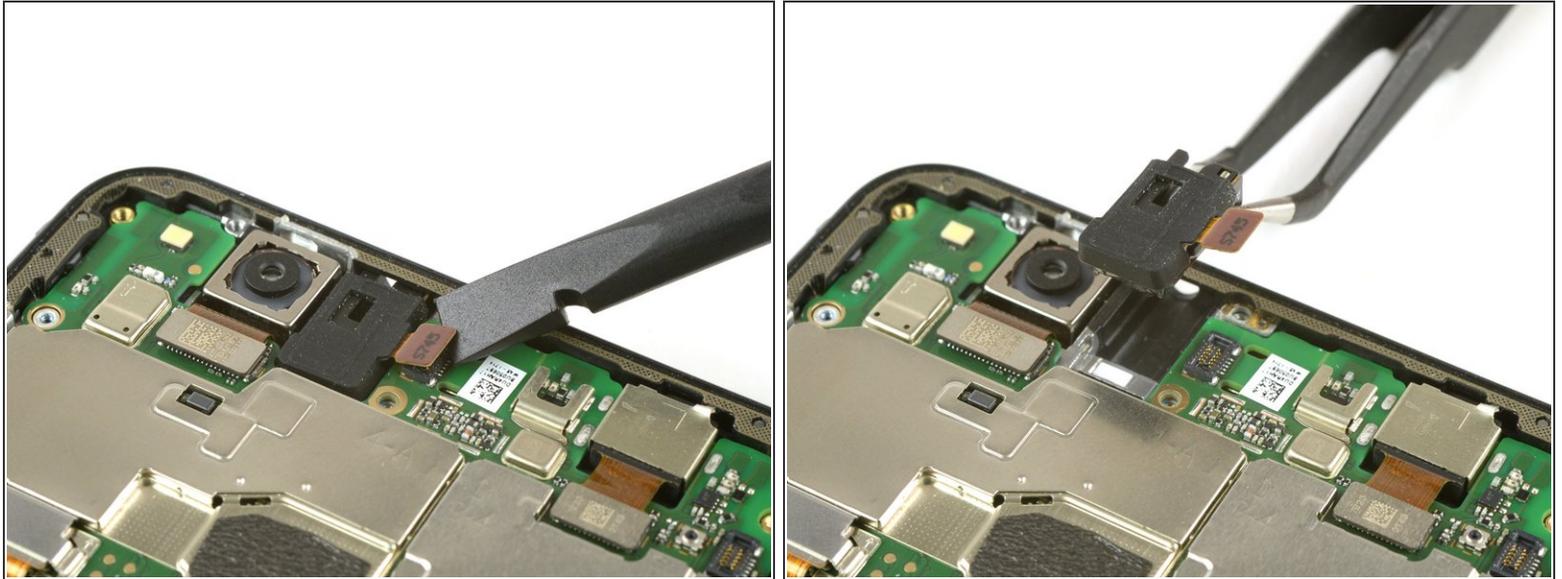
- SIMカード取り出しビットやツールを使って、SIMカードトレイの小サイズの穴に押し込みます。
- SIMカードトレイを取り出します。

## 手順 9 — フレーム付きディスプレイアセンブリ



- プラスネジを2本外します。
- ピンセットを使って、ディスプレイフレックスケーブルのブラケットを取り外します。

## 手順 10

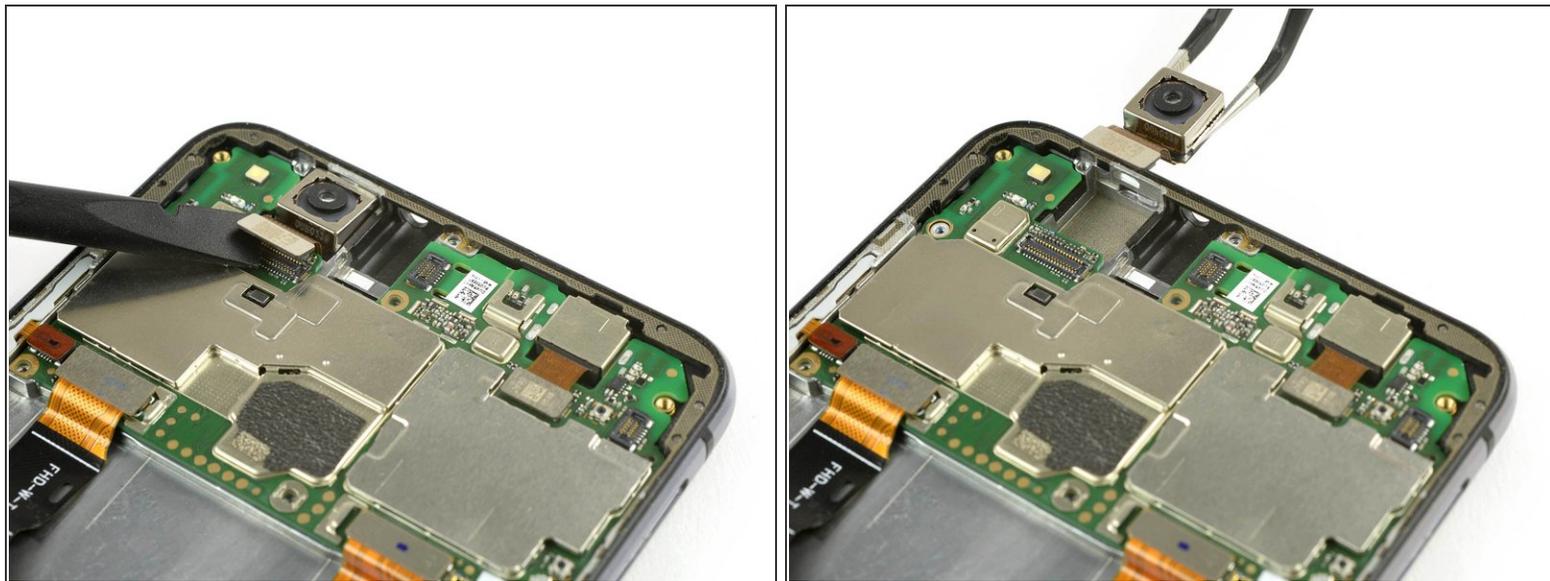


- スパッジャーを使って、ヘッドホンジャックのフレックスケーブルの接続を外します。

**!** ヘッドホンジャックはミッドフレームに接着されていませんが、ブラケットに少し押し込まれています。取り外しの際にダメージを与えないよう注意してください。

- ヘッドホンジャックを取り外します。

## 手順 11



- スパッジャーを使って、リアカメラフレックスケーブルの接続を外します。
- リアカメラを取り外します。

## 手順 12



- スパッジャーを使って、音量および電源ボタンとディスプレイ及びメインフレックスケーブルの接続を外します。

## 手順 13



- ピンセットでアンテナケーブルの接続を外します。

**!** アンテナケーブルの半田付けされた接合点が弱くなっている場合があります。これをマザーボードから外さないようにご注意ください。

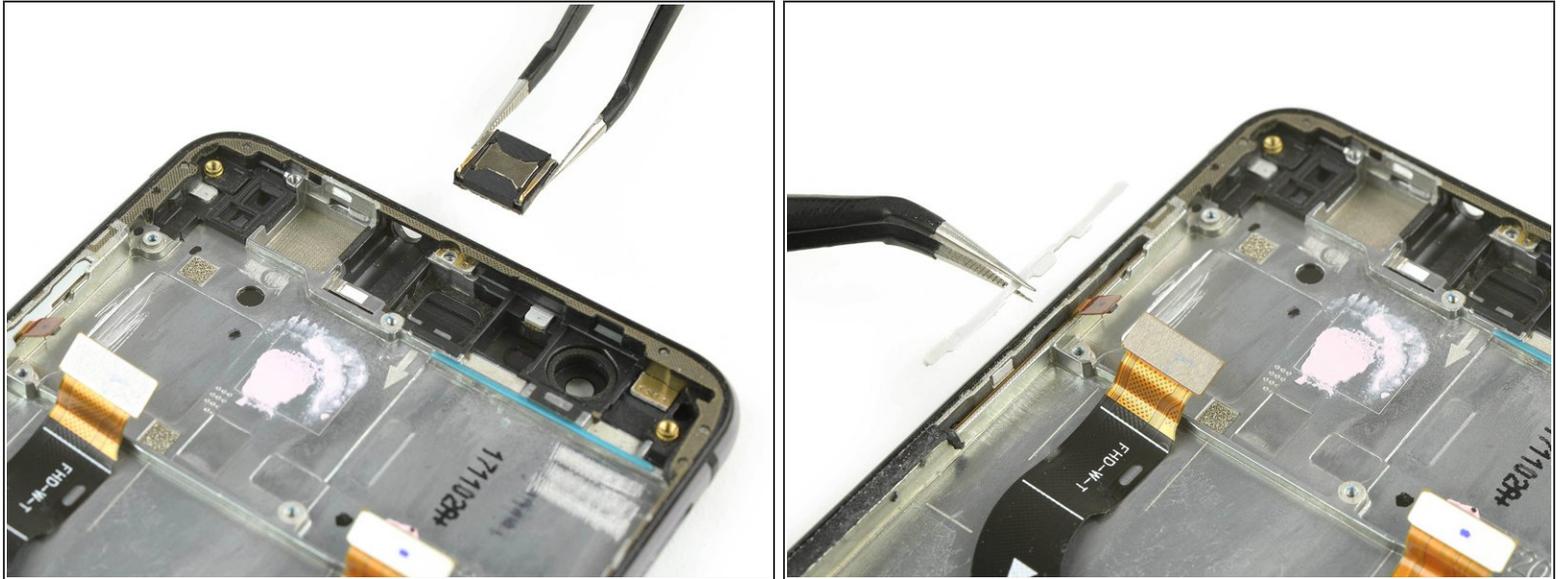
- 開口ピックを使って、マザーボードをしっかりと掴めるまで持ち上げます。

**!** フロントカメラはマザーボードに接続されたままです。マザーボードを取り出す作業中、これにダメージを与えないようにご注意ください。

- マザーボードを取り出します。

**★** マザーボードの裏側には、熱拡散の目的でサーマルパッド(ピンク色のゴムのような塊)が付いています。サーマルパッドが避けてしまったり、乾燥してしまった場合、新しい[サーマルパッドに交換](#)しなければなりません。これをマザーボードもしくは新しいディスプレイアセンブリ上に装着してください。

## 手順 14



- ピンセットを使って、イヤホンスピーカーを取り外します。
- ピンセットを使って、音量と電源ボタンフレックスケーブルのプラスチック製カバーを取り外します。

## 手順 15



- 開口ピックを使って、音量と電源ボタンのフレックスケーブルとミッドフレームの間に差し込み、接着剤を切開します。

**!** 音量と電源ボタンのフレックスケーブルは少量ながら粘着性があるため、外しにくいです。そのため作業中、簡単に切断してしまう可能性があります。 [iOpener](#) で若干接着剤を温めてから外してください。

- ピンセットで音量と電源ボタンのフレックスケーブルを取り出す際は、慎重に作業を進めてください。



## 手順 18



- スパジャラーの平面側先端を使って、相互接続ケーブルの接続を外して取り出します。
- アンテナケーブルの接続をピンセットを使って外し、取り出します。
- ピンセットで充電ボードを取り出します。
- ① 充電ボードを上手く取り外せない場合は、iOpenerを使って、充電ボード下に留められた接着剤を温めて柔らかくします。
- ✦ 再組み立ての前に、古いパーツから新しい交換用パーツに移植するものがないか点検してください。また、新しいサーマルペースト(ピンクのゴムのような塊)を交換する必要があるかどうかも確認してください。
- ✦ デバイスを再組み立てする際は、古い接着剤を[画面テープ](#)もしくは[プレカットされた接着ストリップ](#)と交換してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。